

兒童彫塑展覽會を看て

倉 橋 生

彫塑藝術の諸大家が、小學兒童の粘土製作を集めて、日本美術協會で展覽會を開くといふ話は、私にとつて、近來の快心事であつた。

私は豫て、兒童の彫塑製作に就て、深い興味と尊重をもつて居る一人であつた。しかも、現在の所謂手工科の「粘土細工」といふものには、頗るあきたらない感じをもつて居た。而して、これを救ふて正しい位置におくためには、藝術家の力によらなければならぬといふ確信をもつて居た。今度の曠原社諸君の計畫が、私をよろこばせた理由は、多くの説明を要しない。

x

北村西望氏や、建島大夢氏や、朝蔭其明氏や其の他の諸君が、藝術家として、如何なる作品の集まつて來ることを

期待して居られたかは、敢て想像しても見なかつた。しかし、これ等の諸君の平生用ゐらるゝ粘土と同じ粘土が——生命のある藝術として生かざるゝ粘土が、現在の學校の手工室では、如何に小さく、生命のない教育でこね固められて居るかといふことを知つて居る私としては、出品の結果について、ある懸念がない譯にはいかなかつた。そこで展覽會に先だつて、小學校の先生方を招いて開かれた講演會でも、私は、どうぞ、兒童に存分の粘土を與へて、思ひ切つて自由な製作をさせて下さいといふことを勧めた。兒童の粘土製作は、兒童生活獨特の原始藝術的偉大さのあらはるゝところに、其の生命があり價值があるのだといふことも繰りかへし説いた。そして、ほんとうの兒童彫塑で、専門の彫塑藝術家を驚かして下さいと希望しておいた。

x

展覧會には、數百點の作品が陳列せられた。一つく丁寧な陳列法のしてあつたことも、非常にうれいことであつた。世間の興味が意外に強くて、入場者の日々多かつたことも愉快であつた。新聞紙も其の寫眞などを載せたりして、兒童作品の驚くべきことを傳えた。主催者側の諸君も、専門作家の製作とは違つた、ある驚嘆すべき作品の多いことを語つて居られた。私も、幾度びか其の前に立ち止つて心の底から眺め入つた、幾つかの傑作を見出して喜んだ。

——しかし、遠慮なくいへば、私の期待して居る兒童の彫塑は、決してあの程度のものではない。出品の中には、可なり小細工のものが多くあつた。生命のない型を眞似て居るものも尠くなかつた。なかには、低級な粘土玩具の模倣の様なものまであつた。勿論、そういうものが全部では決して無かつたが、折角く兒童の彫塑を尊重して下さつた藝術家諸君の前に、斯うしたものを一つでも見せなければならぬことは、教育者側といふべき私達の可なり心苦しいことであつた。

兒童彫塑展覧會を見て

x

但し、私は決して失望しては居ない。これは、今日の手工教場の「粘土細工」が、そのありのまゝに出品せられたものであつて、「兒童彫塑」の眞を語るものではない。寧ろ、斯ういふ有様であるからこそ、藝術家諸君の助けを俟たなければならぬのであり、其の意味に於て、(曠原社諸君が此の展覧會を開かれた趣旨は、必ずしも、そうではなかつたろうが)此の展覧會の必要もあつたのだと思ふだけである。

先生に扱はれた圖畫のほかに、眞の「兒童畫」があつたりする様に、眞の兒童彫塑が、眞の兒童彫塑として存在し、また成長することに、變らぬ確信と、變らぬ希望とを持ちつけて居るのである。現に、今度の出品の中にも、此の確信と希望とを、私に一層力づけて呉れた作品も、決して尠くはなかつたのである。

要するに私は、曠原社諸君の此の新らしい計畫に對して深い感謝を表すると共に、これから益々、藝術家諸君の直接の力によつて、「兒童彫塑」を眞實のものにして頂くことを更に深く希ふものである。